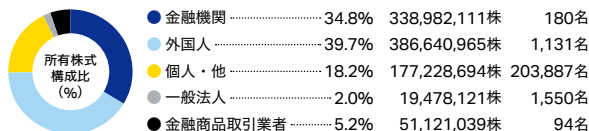


## 会社概要 (2022年9月30日現在)

商号	株式会社 小松製作所 (呼称: コマツ)
本社	〒107-8414 東京都港区赤坂二丁目3番6号
設立年月日	1921年(大正10年)5月13日

## 株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行済株式総数	973,450,930株
株主数	206,842名



## 株式関連情報

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	6月		
基準日	定時株主総会・期末配当	3月31日	
	中間配当	9月30日	
単元株式数	100株		
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社		
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		

## 株式に関する手続きについて

### 証券会社などに口座を開設されている株主さま

お取引口座のある証券会社などにお問い合わせください。  
郵送物の発送と返戻、取扱期間経過後の配当金に関するご照会は、三菱UFJ信託銀行で承ります。

### 特別口座に記録されている株主さま

三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。(連絡先上記)

### 見直しに関する注記事項

この報告書に記載されている将来の業績に関する予想、計画および見直しなどは、現在入手可能な情報に基づき、当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績はさまざまな要因の変化により、記載の予想、計画および見直しとは大きく異なることがありますことをあらかじめご理解ください。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更などが含まれます。

# コマツ

〒107-8414 東京都港区赤坂2-3-6  
https://www.komatsu.jp/ja  
サステナビリティ推進本部 コーポレートコミュニケーション部  
Tel: 03-5561-4711

証券コード: 6301

株主の皆さまへ

# 中間報告書

2022年4月1日~2022年9月30日

第154期

オンライン株主説明会のご案内は別紙をご覧ください。

[写真] 「bauma 2022」に出展した電動化建設機械によるデモンストレーション (上)  
/ 20トンクラスの電動油圧ショベル (下)

# KOMATSU

Creating value together



取締役会長

代表取締役社長（兼）CEO

大橋 徹二 小川 啓之

株主の皆さまには、日頃よりご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

当社は、2022年4月より新たな3カ年（2022年度～2024年度）の中期経営計画「DANTOTSU Value – Together, to “The Next” for sustainable growth」をスタートしました。①イノベーションによる成長の加速、②稼ぐ力の最大化、③レジリエントな企業体質の構築の3つを成長戦略の柱とし、収益向上とESG課題解決の好循環による持続的な成長を実現していきます。

当中間期（2022年4月1日から2022年9月30日まで）の連結売上高は1兆6,187億円（前年同期比25.3%増加）、営業利益は2,116億円（前年同期比55.3%増加）となり、売上高、営業利益ともに半期として過去最高となりました。

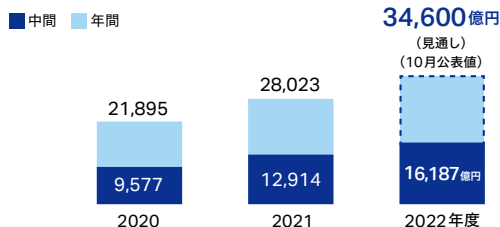
当期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の連結業績については、建設機械・車両部門において、北米やアジアの需要が好調に推移するとともにサプライチェーンの混乱に起因した供給不足の改善や販売価格の改善が進むこと、また円安により為替前提を見直したことから、連結業績予想および配当予想を修正しました。

当社は、次の100年に向けて新たな価値を創造し、持続的に成長していくため、今後も経営の基本である「品質と信頼性」を追求し、ものづくりと技術の革新で新たな価値を創り、人、社会、地球が共に栄える未来を切り拓くことを目指します。

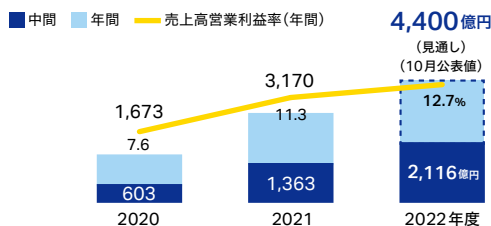
株主の皆さまには、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

2022年11月

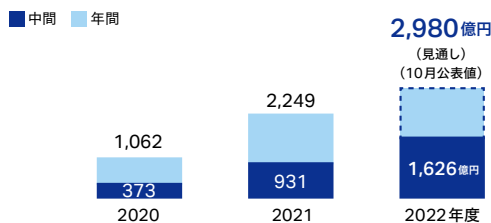
連結売上高



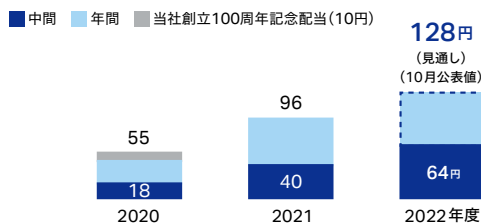
営業利益と売上高営業利益率



当社株主に帰属する当期純利益



1株当たり配当金（決議ベース）



詳細は、当社ウェブサイト「株主・投資家情報」ページをご覧ください。

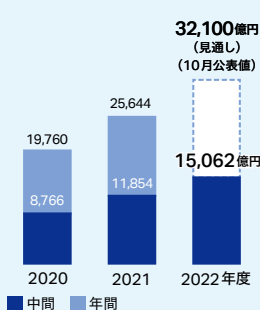
<https://www.komatsu.jp/ja/ir>



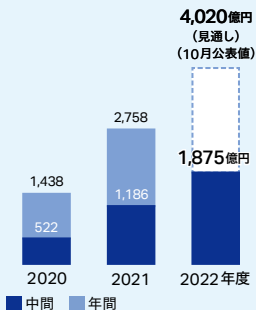
## 建設機械・車両部門

一般建機・鉱山機械ともに北米、アジアを中心に需要が好調に推移しました。サプライチェーンの混乱による影響はあったものの、新車需要を着実に取り込んだことに加え、部品・サービス売上げの増加や円安の影響もあり、増収となりました。セグメント利益は、各地域の販売価格の改善などにより増益となりました。

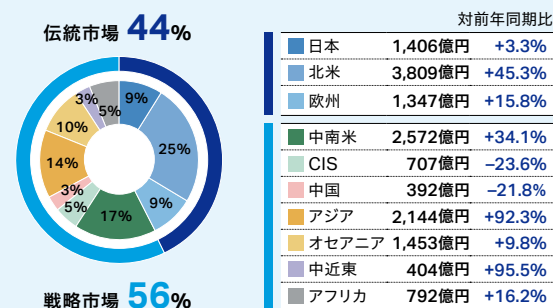
売上高 (部門間取引消去前ベース)



セグメント利益



地域別売上高構成比 (外部顧客向け: 2022年9月30日に終了した6カ月間)



### ハイブリッド油圧ショベル「HB365-1」をインドネシアで拡販

新興国での環境意識の高まりや燃料費の高騰を受け、従来機より燃費を約2割改善したハイブリッド油圧ショベル「HB365-1」のインドネシアでの拡販を進めています。電気自動車(EV)の電池向けに需要が伸びるニッケルの鉱山開発事業などのお客さまに導入することで、成長市場における収益の最大化を目指します。今後はインドネシア以外の東南アジア諸国にも順次導入し、成長性と収益性の更なる向上を図っていきます。



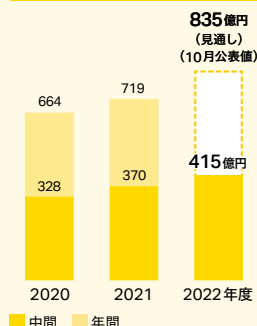
インドネシアのニッケル鉱山で稼働するハイブリッド油圧ショベル「HB365-1」



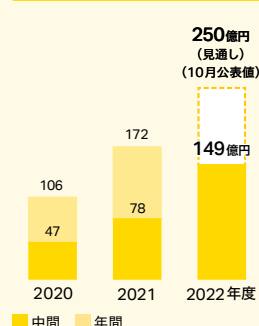
## リテールファイナンス部門

一般建機および鉱山機械の販売増加や円安の影響により新規取組高が増加したことなどから、増収となりました。セグメント利益は、円安や貸倒引当金の減少の影響などにより増益となりました。

売上高 (部門間取引消去前ベース)



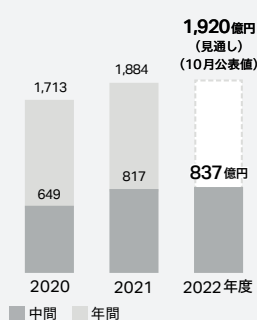
セグメント利益



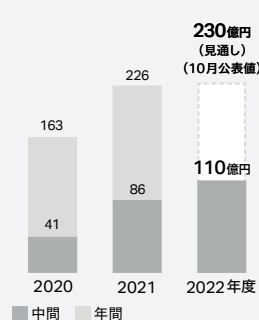
## 産業機械他部門

世界的な半導体需要の増加により、半導体産業向けエキシマレーザー関連事業の売上げが好調に推移しました。自動車産業向け鍛圧機械、板金機械については、中・大型プレスの売上げが減少したものの、セグメント全体では売上高、セグメント利益ともに増収、増益となりました。

売上高 (部門間取引消去前ベース)



セグメント利益



# 中期経営計画

(2022年度～2024年度)

## DANTOTSU Value

Together, to "The Next" for sustainable growth

今年度からスタートした中期経営計画の成長戦略について、中間期の取り組みを中心に紹介します。

### イノベーションによる成長の加速

#### DXスマートコンストラクションの推進

建設現場の安全性と生産性の更なる向上のため、現場のさまざまな情報をICTでつなぐソリューション事業「DXスマートコンストラクションの推進」に取り組んでいます。

5月には、建設・測量生産性向上展「CSPI-EXPO」に出展し、小規模現場でも手軽にICT施工を導入できる高精度な3次元計測



「CSPI-EXPO」に展示

アプリ「Smart Construction Quick3D」(7月提供開始)や、施工計画のシミュレーションにより現場の作業を最適化する「Smart Construction Simulation」(9月提供開始)などの商品・サービスをご紹介しました。

#### カーボンニュートラルへの取り組み

世界中で気候変動に対する意識が高まるなか、当社は、持続可能な社会の実現を目指し、中期経営計画のチャレンジ目標に2050年までのカーボンニュートラル達成を掲げ、建設機械の電動化をはじめとした、さまざまな活動に取り組んでいます。

#### 独ミュンヘン「bauma 2022」に最新の電動化建設機械を出展

10月、国際的な建設機械見本市「bauma 2022」に出展し、長年培ってきた技術とノウハウを活かした最新の商品・サービス・ソリューションをご紹介しました。



「フル電動ホイールローダーのコンセプトマシン」

会場に展示された20トンクラスの電動油圧ショベルやフル電動ホイールローダーのコンセプトマシンなど、次世代の電動化建設・鉱山機械の開発を進め、安全で生産性の高いスマートでクリーンな未来の現場の実現を加速していきます。

#### 鉱山向けダンプトラックのゼロエミッション技術の開発推進

鉱山のお客さまの課題である温室効果ガス排出量の削減とカーボンニュートラルへの貢献を目指し、米カミンズ社と水素燃料電池ソリューションを含む鉱山向けダンプトラックのゼロエミッション動力源の技術開発について協議を開始しました。

本協業を通して、いかなる動力源でも稼働できる「パワーアグノスティックトラック」の2030年までの商用導入を目指します。



「パワーアグノスティックトラック」のコンセプト

#### リチウムイオンバッテリーを搭載した電動式フォークリフトを発売



「FE25G-2」

CO<sub>2</sub>排出削減に貢献する、大容量リチウムイオンバッテリーを搭載した電動式フォークリフト「FE25G-2」「FE30G-2」を12月に発売します。急速充電による充電時間短縮と継ぎ足し充電が可能になったことで使用できる現場が拡大し、これまで以上に環境負荷低減に貢献します。

#### サステナビリティ・リンク・ボンド発行

10月にサステナビリティ・リンク・ボンド(米ドル建無担保普通社債、以下SLB)を発行しました。SLBは事前に定めたKPI\*の達成状況に応じて条件が変わる債券で、当社は本SLBにおいて生産と製品使用によるCO<sub>2</sub>排出の削減目標をKPIに設定しました。本SLBの発行により社会のCO<sub>2</sub>排出削減に貢献し、サステナビリティ経営による持続的成長の実現を目指します。

\* KPI : Key Performance Indicators (重要業績評価指標)

### 稼働力の最大化

#### 坑内掘りハードロック事業の拡大

世界的な資源需要の増加や採掘の深度化を背景に、増加が見込まれる坑内掘りハードロック向け鉱山機械の需要に対応するため、「坑内掘りハードロック事業の拡大」に取り組んでいます。



坑内掘りハードロック向け鉱山機械「マイニングTBM」

7月には、坑内掘りハードロックの坑道掘削新工法を促進する「マイニングTBM」のトライアル実施をチリ・コデルコ社と合意しました。

坑内掘り分野における鉱山機械の自動化・遠隔操作化や新工法の提案により、お客さまの鉱山オペレーションの変革を目指します。

## ギガフォトン(株)新生産棟建設

ー増加する半導体需要に対応するため、生産能力を増強ー  
7月、世界中で高まる半導体製造装置の需要に対応するため、当社のグループ会社で半導体リソグラフィ用光源の開発・製造・販売を行っているギガフォトン(株)は、更なる生産能力増強を目指した新生産棟の建設に着手しました。4月に竣工した増築棟とあわせ、このたびの新生産棟の建設により、2020年度比で約2.5倍の生産能力の実現を目指します。



新生産棟完成予想図



## 女子柔道部の活躍

コマツ女子柔道部から、4月に開催された「2022年全日本選抜柔道体重別選手権大会」に9名、「第37回皇后盃全日本女子柔道選手権大会」に5名、10月に開催された「2022年タシケント世界柔道選手権大会」に2名の選手が出場し、活躍しました。主な出場選手と戦績は下記のとおりです。皆さまのご声援、ありがとうございました。

### <試合結果>

2022年全日本選抜柔道 体重別選手権大会			第37回皇后盃 全日本女子柔道選手権大会		
57kg級	芳田 司	2位	無差別	富田 若春	優勝
70kg級	大野 陽子	3位	無差別	橋本 朱未	2位
78kg級	泉 真生	3位	2022年タシケント世界柔道選手権大会		
78kg超級	富田 若春	優勝	78kg超級	富田 若春	3位



芳田 司選手



富田 若春選手(右)

# 12/20 火

皆さまのご質問に  
経営陣が  
お答えします！

## 「オンライン株主説明会」開催

株主の皆さまに当社事業の概況についてご説明するとともに、広くご意見をいただく双方向のコミュニケーションの場として、12月20日(火)に「オンライン株主説明会」を開催いたします。

当日は代表取締役社長(兼)CEOの小川と取締役(兼)常務執行役員CFOの堀越が皆さまのご質問にお答えします。**株主さまであればどなたでも**ご参加いただけます。ぜひ当社経営陣との対話をお楽しみください。



詳細は別紙チラシを  
ご参照ください。

## 統合報告書「コマツレポート2022」発行

当社は、ステークホルダーの皆さまに、収益向上(財務指標)とESG課題解決(非財務指標)の好循環による持続的成長を目指した取り組みをご紹介するコマツレポートを毎年発行しています。今年度は、中期経営計画を中心に、次の100年に向けて新たな価値創造を目指す成長戦略、企業価値向上を目指す財務戦略、気候変動への取り組みや人材育成といったサステナビリティに関する取り組みとそのKPIIについてご紹介しています。



詳細は、当社ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.komatsu.jp/ja/ir/library/annual>



参加費無料

# 見学会のご案内

株主の皆さまに当社へのご理解を一層深めていただけるよう、工場見学会を開催いたします。この機会にぜひご応募ください。

## 見学会の様子

ご見学内容は工場により異なります。また展示車両も変更の可能性がございます。



## 応募期間

2022年 12月 1日(木) 午前0時～  
12月28日(水) 午後5時

## 対象者

2022年9月末現在、当社株式100株以上を保有の株主さま。

### 注意事項

ご応募はウェブ限定とさせていただきます。抽選とさせていただきます。当選結果・見学会がありますので、詳細は当選通知にてご確認ください。新型コロナウイルスの感染防止策を徹底場合、当社ウェブサイトへの掲載および、

ハガキ・電話でのご応募は受け付けておりませんのでご了承ください。ご応募多数の場合は会の詳細は1月下旬を予定しています。開催時間および概要に多少の変更が発生する可能性をご了承ください。現地までの往復交通費は株主さまのご負担とさせていただきます。して開催いたしますが、状況により中止とさせていただきます場合がございます。開催中止の当選者へ個別にご連絡を差し上げます。

## 応募方法

下記のいずれかの方法で応募フォームにアクセスしてください。ご応募には株主番号の入力が必要となります。株主番号は同封の「配当金計算書」「配当金領収証」などに記載されています。

下記にアクセスしてください。ご応募には株主番号の入力が必要となります。株主番号は同封の「配当金計算書」「配当金領収証」などに記載されています。

### 1 二次元コード読み取り



### 2 当社ウェブサイトから検索

コマツウェブサイトTOP

- ▶ 株主・投資家情報
- ▶ 個人株主・個人投資家の皆さまへ
- ▶ 株主さま・個人投資家さま向けイベント
- ▶ 株主さま向け見学会
- ▶ 見学会応募フォーム

### 3 アドレスバーにURLを入力

<https://www.net-research.jp/1154236/>



## テクノセンタちびっこ見学会コース

コース番号	事業所	開催希望日程・時間帯	定員	所在地・最寄り駅	概要	対象者
1	テクノセンタ	2023年 3月27日(月) 13:30~	各回 100名	静岡県 伊豆市 JR伊東線 伊東駅	建設機械の デモンストレーション、 実機見学	株主さまご本人を含め、お子さまとその保護者(成人)(株主さまを含め1組5名まで)。
2		2023年 3月28日(火) 13:30~				

## 工場見学会コース

コース番号	事業所	開催希望日程・時間帯	定員	所在地・最寄り駅	概要	対象者
3	大阪工場	2023年 2月21日(火) 13:30~	各回 40名	大阪府 枚方市 京阪電鉄 枚方市駅	中・大型油圧ショベルや 大型ブルドーザーなどの 組立ライン、ICT建機 デモンストレーション見学	株主さまと、その同伴者さま(株主さまを含め1組2名まで)。ご参加者は18歳以上とさせていただきます。
4		2023年 2月22日(水) 13:30~				
5	小山/栃木工場	2023年 3月 6日(月) 13:30~	各回 30名	栃木県 小山市 JR小山駅	エンジン組立ライン、 ミニショベルやフォーク リフトなどの組立ライン、 デモンストレーション見学	
6		2023年 3月 7日(火) 13:30~				
7	茨城工場	2023年 3月 9日(木) 13:00~	各回 30名	茨城県 ひたちなか市 JR常磐線 勝田駅	大型ダンプトラックや 大型ホイールローダー などの組立ライン、 デモンストレーション見学	
8		2023年 3月10日(金) 13:00~				
9	粟津工場	2023年 3月15日(水) 13:15~	各回 40名	石川県 小松市 JR北陸本線 粟津駅	中・小型油圧ショベルや 中・小型ホイールローダー などの組立ライン、ICT建機 デモンストレーション見学	
10		2023年 3月16日(木) 13:15~				

# オンライン株主説明会のお知らせ

2022  
12 / 午後7時  
~午後8時  
20 火

株主の皆さまに当事業の概況についてご説明するとともに、広くご意見をいただく双方向のコミュニケーションの場として、12月20日(火)に「オンライン株主説明会」を開催いたします。

株主さまであればどなたでもご参加いただけます。  
ぜひ当社経営陣との対話をお楽しみください。



代表取締役社長  
(兼) CEO  
小川 啓之

## 対象

2022年9月末時点の当社株主さま

## 内容

中期経営計画の進捗状況および中間決算・今期の見通しなどのご説明、質疑応答を予定しています。

※ 質疑応答の様子は当日参加された株主さまのみご覧いただけますので、ぜひご参加ください。

## 登壇

代表取締役社長(兼)CEO 小川 啓之  
取締役(兼)常務執行役員CFO 堀越 健

## 事前質問・視聴環境テスト

◇ ぜひ事前にご質問をお寄せください。説明会開催中にご質問いただくことも可能です。

事前質問期間：12月1日(木)午前9時～12月15日(木)午後5時

◇ 事前に視聴環境をテストしていただけますので、ご活用ください。

視聴環境テスト：12月15日(木)午後5時～  
12月20日(火)午後6時30分

※ 視聴ウェブサイト(右記)よりアクセスしてください。

## 留意事項

- いただいた質問のすべてにご回答できない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ご使用のパソコン・スマートフォン・タブレットの機種やインターネットの接続環境などにより、映像や音声に不具合が生じる場合がございます。
- ご視聴いただくための通信料金等は、株主さまのご負担となります。

取締役  
(兼)常務執行役員CFO  
堀越 健



## ログイン方法

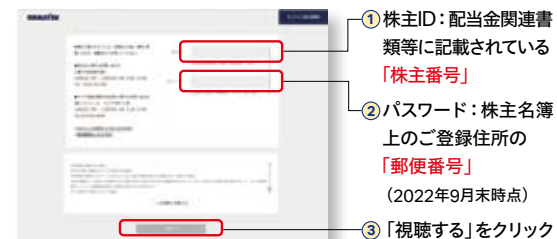
- 1 株主さま認証画面(ログイン画面)で必要となる「株主番号(株主ID)」および「郵便番号(パスワード)」をあらかじめご用意ください。  
(配当金関連書類等に記載の株主番号8桁を必ずお手元にご用意ください)

- 2 視聴ウェブサイトへアクセスしてください。

<https://www.virtual-sr.jp/users/komatsu202212/login.aspx>



- 3 「株主番号(株主ID)」および「郵便番号(パスワード)」を入力し、「視聴する」をクリックしてください。



## 事前質問、ご視聴方法などに関するお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部(ヘルプデスク)

**0120-191-060** (通話料無料)

(受付時間)

- 12月1日(木)～12月15日(木)(土日を除く) 午前9時～午後5時
- 12月19日(月)午前9時～午後5時
- 12月20日(火)午前9時～午後8時